

市議団速報

HP <https://jcp-niigata-shigidan.com> No.337



2023年12月24日

日本共産党新潟市議会議員団

電話 025-226-3450

FAX 025-223-7748

Mail jimukyoku@jcp-niigata-shigidan.com

日本共産党市議団が中原市長に 2024年度の予算要望

日本共産党市議団は18日、中原八一市長に対し、2024年度予算編成と市政運営に関する申し入れを行いました。市議6人全員が参加しました。

申し入れは▽物価高騰から暮らしと営業を守る▽子ども成長と学びの保障▽高齢者、障がい者、生活困窮者の生活と権利を守る▽シニア・125項目の要望となっています。

飯塚孝子団長は、国に大軍拡中止、暮らしを守る財政への転換を求めると同時に、市民の命と暮らしを守る市の責任を果たすよう



2024年度の予算要望書を市長に手渡す党市議団

訴え、▽学校給食の全員給食と無償化▽国民健康保険料の子どもの均等割廃止▽女性が多数を占める市の会計年度職員の正職員化や賃金格差の是正▽補聴器購入費助成の拡充について回答を求めました。

中原市長は、▽中学校給食の全員給食は早期実現をめざす。無償化は市単独では難しく、国に要望している▽国保料の子どもの均等割は軽減措置の対象年齢拡大や軽減率の拡充を国に求めている▽会計年度任用職員の給与水準などは国の通知にもとづき適正に運用する▽補聴器助成は認知症予防などの保健事業と位置づけ、利用拡大を図るなど回答しました。

市議団はほかに、▽健幸すまいリフォーム助成事業の拡充▽補正予算に米農家への支援が盛り込まれたが、当初予算でも支援を▽水道料金値上げ計画の中止▽少人数学級の実現▽山の下まちづくりセンターを期日前投票所になどを求めました。

中原市長は▽健幸すまいリフォーム助成は継続し、改善を検討する▽生産費に合わない米価の実態がある認識し、どのような支援が必要か検討したいなどと回答しました。

学校給食無償化の陳情は29対20で、 「秋葉区に児童館の設置を」の請願は 32対17で否決に ——市議会最終日——

22日に行われた12月議会最終日の本会議で、市民団体が提出していた学校給食の無償化を求める陳情は、翔政会(自民・保守系)、新市民クラブ(自民・保守系)、公明の反対で否決されましたが、議長を除く49人中20人が賛成しました。また、秋葉区に児童館設置を求める請願は、翔政会、新市民クラブ、公明、躍動立民・4人中3人の反対で否決されましたが、17人が賛成しました。

学校給食無償化については、市民団体が15日に12668筆の署名を市長と教育長あてに提出。秋葉区に児童館の設置を求める請願は、4960筆の署名を添えて市議会に提出されていました。



副市長と教育長に給食無償化署名を提出する市民団体



「秋葉区に児童館を」と署名を提出する市民団体

両署名とも短期間のうちに市民の共感をよび大きく広がりました。翔政会などの会派は、署名に込められた市民の切実な要望に背を向けました。

ガザ地区における即時休戦などを求める決議、带状疱疹ワクチン助成制度の創設を求める意見書は全会一致で採択

即時かつ持続的な人道的休戦などを求めた「ガザ地区における早期の平和実現を求める決議」は8日の本会議で、「带状疱疹ワクチン接種費用の助成制度の創設及び定期接種化を求める意見書」は22日の本会議で、それぞれ全会一致で採択されました。